資料２－１

小児がん支援事業について

１　事業目的

小児がんは診断後、長期にわたって日常生活や就学・就労に支障をきたすこともあり、患者の教育や自立、患者を支える家族に向けた長期的な支援や配慮が必要である。

小児がん患者とその家族が安心して、適切な医療や支援を受けられる環境整備を目的とし、事業を実施する。

２　事業内容

（１）小児がん患者とその家族向け情報提供冊子の作成（予算： 26 万円）

①提供対象

お子さんが小児がんと診断されて直ぐの親御さん

②情報提供冊子（案）

別添資料２－２のとおり

③今後の作業について

2 月　原稿の修正、編集作業

3 月　印刷依頼、配布　**1,500 部**

配布先（案）

↓

ア．小児がん診療を行っている医療機関　11 箇所　**375 部**

イ．各健康福祉センター　13 か所　**80 部**

ウ．県内市町村　54 市町村　**285 部**

エ．がん診療連携拠点病院　13 か所　**65 部**

オ．患者団体　1 か所　**50 部**

※残部（645 部）は健康づくり支援課で保管し必要に応じて追加配布

（２）ピアサポート相談事業

〇平成 28 年度は事業開始準備のひとつとして、人材育成・人材発掘のための研修会の開催及びサロン(茶話会)の開催

【平成 28 年度予算要求の状況】

・研修会費用として	講師料	110,000 円
	会場費	20,000 円
	資料印刷費	5,000 円
・サロン費用として	謝礼金	45,000 円
	会場費	20,000 円

➢研修会のプログラム、講師、対象、開催場所等について御意見をいただいた上で、今年度内にプログラム(案)の作成、講師の選定を行い、平成 28 年度初めに研修プログラムの決定、講師依頼を行っていきたい。

➢サロン（茶話会）については、開催場所、時期について御意見をいただき、次年度、研修会の開催と並行して、具体的な方法を検討していきたい。

〈参考〉

小児がん患者とその家族向け情報提供冊子配布先(案)一覧

施　設　名	部数	備　　考
千葉県こども病院	105	H26 年間初診者数　30
千葉大学医学部附属病院	35	H26 年間初診者数　 7
千葉県がんセンター	35	H26 年間初診者数　 8
順天堂大学医学部附属浦安病院	35	H26 年間初診者数　 5
国立がんセンター東病院	35	H26 年間初診者数　 9
国保松戸市立病院	15	H26 年間初診者数　 2
成田赤十字病院	35	H26 年間初診者数　10
日本医科大学千葉北総病院	15	H26 年間初診者数　 4
総合病院国保旭中央病院	15	H26 年間初診者数　 1
医療法人鉄焦会亀田総合病院	15	H26 年間初診者数　 2
帝京大学ちば総合医療センター	35	H26 年間初診者数　 5
各健康福祉センター（13） （支所 1，地域保健センター2）	80	16 か所×5 部＝80
市町村（54） 千葉市・船橋市・柏市保健所分	285	54 市町村×5 部＝270 3 か所×5 部＝15
がん診療連携拠点病院 （相談支援センター）	65	13 か所×5 部＝65
認定 NPO 法人 ミルフィーユ小児がんフロンティアーズ	50	
千葉県健康づくり支援課	645	
合　計	1,500	